

腹腔鏡下大腸切除研究会ビジネスミーティング議事録

2008年7月3日(木) 14:00-16:00

パンパシフィック横浜ベイホテル東急 プリンスルーム

1. 「Clinical Stage0-I 直腸がんに対する腹腔鏡下手術の妥当性に関する第II相試験」関連
 - (1) データセンター登録システムの概要について説明があり、実際の登録作業のデモンストラクションが行われた。
(国立がんセンター中央病院 臨床研究コーディネーター 長井祐志)
 - (2) 試験開始5ヶ月を経過した進捗状況と問題点について、具体例を挙げた説明が行われた。
(国立がんセンター中央病院 臨床研究コーディネーター 多田三千代)
 - (3) 登録に関する問題点、注意事項について説明が行われた。
(国立がんセンター中央病院 山本聖一郎)
2. 平成19年度会計監査の件
平成19年度会計報告が承認された。
平成20年度会計予算承認された。
3. 新プロジェクトのついて
事前アンケートより以下の研究について検討し、意見のあった会員を中心とした小委員会を制定し、改めてメンバーを確定、プロトコルの作成にとりかかることが承認された。
 - (1) 高齢者を対象とした臨床研究
国立がんセンター中央病院：山本聖一郎
広島大学：岡島正純
 - (2) Stage IV を対象とした臨床研究
大分大学：猪股雅史
京都大学：坂井義治
国立がんセンター東病院：伊藤雅昭
大阪市立十三市民病院：福長洋介
大阪赤十字病院：金澤旭宣
4. 会員登録について
個人会員制にするか、施設会員制にするかが検討された。次回ミーティングの際に結論を出すことが承認された。
5. 次回講習会について
京都大学 坂井義治先生による開催が決定。
11/29、12/13、12/20 のいずれかで日程を調整する。

以上